

内の蛍光灯を消しても節電効果はわずか。企業に合った効果的な節電対策が提案できる」としている。

(永井友浩)

贈った。

ベンチャー賞各賞は次の通り。(敬称略)

【奨励賞金賞(200万円)】

土居技研(広島市佐伯区) 海外観光客向けカキの通年提供【奨励賞銀賞(100万円)】善管(中区) エスカレーター清掃工法の特許▽クリスタルプロセス(東広島市) 自動車研磨システムの販促▽テムス(佐伯区) 微生物の排除技術のシステム化

【育成賞銀賞(50万円)】

岸大三(尾道市) 産業廃棄物最終処分場の延命化事業▽山内雅美(大崎上島町) アンテナショップの運営▽友村晋(呉市) 商品撮影用の撮影キットの販売▽山下健一(大竹市) 無人島体験など冒険総合体験事業

【エコ特別賞(100万円)】

サンヨー(安佐北区) くぎを簡易に抜く方法の開発

6社4個人と 学生8人選ぶ

ひろしま ベンチャー基金

広島県内の企業や行政でつくるひろしまベンチャー育成基金(広



高橋理事長(左)から助成金を受け取る豊浦社長

電対策が提案できる」としている。

島市中区)は、2010年度下期のベンチャー大賞に、ニワトリ抗体の作製などを手掛けるバイオ企業の広島バイオメディカル(東広島市)を選んだ。

同社が持つ、診断薬や抗体医薬の開発に役立つ基礎技術を評価した。ほかにベンチャー賞各賞に企業5社と個人4人、大学生対象のヤングベンチャー賞に8人を選んだ。それぞれに助成をする。

1日、贈呈式が広島市中区であり、バイオメディカルの豊浦雅義社長に、高橋正理事長が助成金300万円を